

高富児童館の指定管理による

新しい取り組みを紹介

0～18歳、すべての子どもの育ちを支えます

子どもたちの身体づくりに 力を入れます

児童館事業として、乳幼児と保護者を対象に、週2回のふれあいタイムなどを実施。

児童を対象に、工作やパン教室などを行います。工作には「木育」の要素も取り入れ、釘、かなづち、のこぎりなどを使うものも取り入れます。

そして、子どもの体力低下が心配されている中、新たに体づくりを目的とした事業を行います。

自然を体感！

山県市名山めぐり(年間4回)

小中高校生を対象に、3名山(舟伏山、相戸岳、釜ヶ谷山)と大桑城山登山を行います。

体づくりとともに、山県の豊かな自然を感じましょう。

親子のふれあいと遊びを大切に

乳幼児対象

・ パパと一緒に遊ぼう！(月1回)
パパと思いつきり体を使って遊びます。

・ 砂場で遊ぼう！(月1回)
館庭の砂場でどうんご遊びをします。
・ 乳幼児教室での身体を使ったふれあい遊び

強い身体と心を

小学生対象

・ 苦手克服教室(年3回)
かけっこ、逆上がり、跳び箱。苦手に挑戦。自信をつけよう。

・ ロデオヨガ(年2回)
ロデオ(遊具)を使って体幹を鍛えます。

1. 児童館事業

多年代の関わりを自然に 持てる場にします

0歳～18歳までの子どもが集まる児童館。

核家族化や、兄弟が少なくなっている中、多年代の関わりを持てる場でもあります。

普段の遊びの中でも、自然と多年代が関われるような機会も設けていきます。

児童館まつりの開催(9月予定)

小中学生が主体となり、企画・運営を行う、子どもたちによる、子どもたちのお祭りです。

乳幼児から、小中学生、地域の人も一緒に楽しめるお祭りを目指します。

お兄ちゃん、お姉ちゃんと 遊ぼう！

小中学生が、乳幼児と一緒に遊んだりお世話をしたりする機会を設けます。

▼指定管理者

NPO法人かばさんファミリー

▼問い合わせ

高富児童館 TEL 22-4750

結婚、出産から子育てまで まるっと応援 もっと山県で子育てを

隔月連載
第4回

結婚から子どもの出産、そして子育てまで、何かとお金のかかる時期。

市は、そんな市民の皆さんの生活を応援するため、さまざまな取り組みを行っています。

今月号ではそれらの取り組みの中から保育園英語あそび教室とむし歯の少なさ岐阜県1位! を紹介します。



応援2 歯と口腔の健康づくりでげんきな子どもに!

市は、平成16年度からむし歯予防を目的とする「フッ化物洗口」を始めています。平成27年度における12歳児1人平均むし歯の数は0.1本で県内1位となっています。
※12歳の子どもの10人集まって1本のむし歯しかない状態です。(1人平均むし歯の数岐阜県0.6本、全国0.9本)

▼協力が連携がとれている好環境の山県市!
歯科医師、薬剤師、小中学校、幼稚園、保育園、行政の連携、学校内では学年をこえての協力、家庭の協力のもと、豊かな人間関係が築け歯科保健が進められる環境にあります。
※フッ化物洗口や小中学校ブラッシング、成人式歯科健診、8020(80歳になっても20本以上自分の歯を保とう運動)達成者の人からの講話などさまざまな活動が行われています。
関健康介護課 Tel 22-6839

応援1 英語あそびで国際交流や異文化体験!

子どもの豊かな感性を育む
保育園で行う遊びのひとつとして、英語あそび教室を行っています。
園児が外国人、英語と触れ合う新たな体験を通じて、外国の文化や英語に興味・関心を持ち、英語に慣れさせることで、就学後の英語教育や将来の国際化社会に対応する豊かな感性を育みます。

▼英語あそび教室の内容
市内全保育園の年長児(5歳児)、年中児(4歳児)のクラスで、簡単な英語(数字、単語など)を使い、主に歌、あいさつ、体操、あそびなどを月1回行っています。
関福祉課 Tel 22-6837